

夢見るホッケー教室

supported by  損保ジャパン



夢見るホッケー教室 in ホッケータウン鹿児島県薩摩川内市

実績報告書

※ U12九州ブロック連携事業

- 趣 旨** 全国のホッケー未経験者やホッケー経験者に対して、ホッケー競技の普及と競技力向上のため、ホッケーオリンピックや元日本代表選手より、ホッケーの楽しさを伝えると共に、世界へ羽ばたく選手の育成につなげる。
- 主 催** 公益社団法人日本ホッケー協会
- 後 援** 薩摩川内市、薩摩川内市教育委員会
薩摩川内市スポーツ協会
- 協 力** 薩摩川内市ホッケー連盟
- 協 賛** 鹿児島県ホッケー協会
- 開 催 日** 令和7年9月27日(土)
10:00～11:30
幼児～小学生(未経験者)親子参加OK 35名
14:00～17:00
U12九州ブロック連携事業(ホッケースクール、ゲーム等)
令和7年9月28日(日)
9:00～12:00
U12九州ブロック連携事業(ホッケースクール、ゲーム等)
- 開催場所** 薩摩川内市榎脇屋外人工芝競技場
- 講 師** 永井 葉月(リオ、東京、パリオリンピック代表)
星 希巳加(東京オリンピック代表 / GUFU ASAHI BLUE BEES)
山下 彰子(元日本代表選手 / Yume Project リーダー)



○教室内容

9月27日（土）

10:00～11:30 幼児～小学生（未経験者）親子参加 OK

10:00 開会式

10:05 w-up

10:10 ホッケーのルール

10:20 スティックの持ち方

ドリブル体験

シュート体験

11:00 ゲーム

11:20 じゃんけん大会、写真撮影

11:30 終了

14:00～17:00 U12 九州ブロック連携事業（ホッケースクール、ゲーム等）

14:00 開会式

14:15 w-up

14:30 ホッケークリニック

○パスからのシュート

DF からのロングボールを FW 同士がチェンジした後に縦パスか中パスを送る

その後回り込みからのシュートと

サークルトップからのシュート

・パスをどのポジションも強く出す

・DF は顔を常にあげて狙う

・FW はタイミングを見てチェンジ

・シュートは枠に入れる

○パスアンド Go のシュート

パスを FW から受けた DF が

オーバーラップしてシュートまでいく練習

・スピードに乗ったままパスを受ける

・スピードに乗ってる選手に合わせるパス

・サークル入ったらすぐにシュート

○右の回り込みシュート

パスを右に回して回り込みした選手に対して

タッチシュートを狙う選手はタイミングを見て相手 DF のマークを外してタッチする

・パスは強く

・回り込みはスピード

・タッチはタイミング

○バウンドボールタッチシュート

・バウンドボールを叩きつける

・スティックを当てに行く

○感想

鹿児島県ホッケー協会 田島勇成 様

9月27日28日と2日間、夢見るホッケー教室を開催していただきありがとうございました。
27日午前中の未経験者を対象としたホッケー教室には30人ほどの参加者が来てくれました。しかも、ほとんどの方がホッケーが盛んな樋脇町以外の方であったので、ホッケーを広めるきっかけになりました。
27日午後と28日午前が夢見るホッケー教室とU12ドリームキャンプブロック選考会ということで九州各県のスポーツ少年団の選手と選考会の中でホッケー教室をしていただきました。元代表、オリンピックの指導を受けられて、子ども達にも良い経験になり、指導者としても指導方法、練習メニューの参考になりました。選手、指導者ともに今後のさらなる成長をする為にこれからの練習に生かしていきたいと思いました。

永井 葉月 (リオ、東京、パリオリンピック代表)

まずはホッケーをやったことない子たちがホッケーに関わる機会を持ち楽しんでプレーしていてとても嬉しかったです。そして、U12のドリームキャンプの選考会に参加して、次に進みたいと思っている選手たちの思いや意思が伝わってきて、最後悔し涙を流している選手を見た時にもっと子供達にホッケーの楽しさや夢を追うことの大切さを教えてあげたいなと思いました。真剣にホッケーする選手たちに心を動かされました。また子供達のためにもっと私も貢献して行きたいです本当にありがとうございました。

星 希巳加 (東京オリンピック代表 / GUFU ASAHI BLUE BEES)

今回の夢見るホッケー教室ではU12の選考会を含めた企画となり、試合と練習をするハードスケジュールとなりましたが最後まで集中して取り組むみんなのエネルギーに私も沢山の刺激をもらいました。練習したことを試合の中でチャレンジする姿や、試合の反省でそれぞれがチームとして考えて取り組んでいて素晴らしいと思いました。ホッケーを初めてする子どもたちも楽しんでくれてよかったです！これからも楽しむことを忘れずに大好きなホッケーに打ち込んで欲しいです！

山下 彰子 (元日本代表選手 / Yume Project リーダー)

今回はU12ドリームキャンプブロック選考会との連携企画で、地域の未経験の子どもたちだけでなく、日本代表を目指す子どもたちとも一緒にホッケーをすることができました。未経験者のプログラムでは、親子で参加する姿が多くみられ、保護者の方もたくさん楽しんでもらったのではないかと思います。また選考会では、子どもたちが全力で取り組む姿勢や、普段関わることのない友達とたくさんコミュニケーションをとっている姿がとても魅力的でした。選考会なので、選ばれなかった子どもたちや、選ばれて嬉しそうにする子どもたち、さらには選ばれるとか関係なく、この選考会にチャレンジしたことに胸を張っている子どもたちなど、さまざまな顔が見られました。子どもたちにとって第3の居場所となるホッケー活動が、将来かけがえのない経験となるよう、私たちは引き続きサポートしていきたいです。ありがとうございました。

○教室風景





